

御 礼

殿

平素は、農林水産行政に御理解と御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、東日本大震災は未曾有の大災害であります。被災地域では食料、飲料の確保に困難を極め、明日をも知れぬ状況の中、被災者の困窮は最大限に達しておりました。さらに、その後発生した福島原子力発電所事故により、今なお多くの方々が避難生活を余儀なくされております。

このような中で、皆様方からの善意による食料等の提供は、被災地の方々の命をつなぐ食料等の供給に大きく貢献すると同時に、災害や避難生活に打ちひしがれた被災者の方々に、明日への勇気と希望を与えるものとなりました。

被災地支援に向けた取組は、大震災の発生から一月が過ぎた現在もなお続いておりますが、これまでの間に皆様方からいただいたご支援に対しまして、ここにあらためて深く敬意と感謝の念を表する次第であります。

引き続き被災地に対する暖かいお心遣いをお願いするとともに、原子力発電所事故により、いわゆる風評被害を被っている生産者に対しても、科学的根拠に基づく原料調達などのご支援をいただくことをお願いいたします。

平成23年4月

農林水産大臣

鹿野道彦